

イングリッド・バーグマン生誕 100 周年記念ドキュメンタリー 『イングリッド・バーグマン～愛に生きた女優～』 8月27日(土) 公開決定！ Bunkamura ル・シネマほか全国ロードショー

株式会社東北新社（東京都港区・植村徹社長）は Presented by スターチャンネルとして配給する映画『イングリッド・バーグマン～愛に生きた女優～』（原題：Ingrid Bergman in Her Own Words）を、8月27日より Bunkamura ル・シネマほか全国劇場にて公開いたします。

ハリウッドの黄金期に最も輝いていた女優の一人 イングリッド・バーグマン。『カサブランカ』などの代表作で知られ、アカデミー賞®に7度ノミネート、3度受賞と煌びやかなキャリアを持つ彼女ですが、不倫騒動や3度の結婚など、その私生活は波乱万丈なものでした。そのため一時はハリウッド追放の憂き目にも遭っています。それにも関わらず、女優としてのバーグマンは没後30年を経た今も見る人を魅了し続けています。その魅力の秘密とは…。

本作のバーグマンは、女優としての華やかな姿とは違う、家族を愛し真っ直ぐに生きる一人の女性として描かれています。カメラ好きな父親の影響から、自らも撮影を好んだ彼女が肌身離さず持ち歩いていたカメラに収められた貴重なスチールも公開、愛にあふれた彼女の生活が明かされます。

さらに未公開のプライベートな映像や日記、手紙、そして彼女の子どもたちへのインタビューを通して、スウェーデンからやってきた少女がいかにして世界的な大女優となったのか、その軌跡が描かれています。

また、ナレーションを、バーグマンと同じスウェーデン出身で『リリーのすべて』で本年度アカデミー賞®助演女優賞を受賞した、今もっとも旬な若手女優、アリシア・ヴィキャンデルが担当していることでも話題になっています。

時を経て今明かされるバーグマンの新たな魅力に、ぜひご注目ください。



〈作品情報〉

■『イングリッド・バーグマン～愛に生きた女優～』

監督：スティーグ・ビョークマン
撮影：マリン・コルケアサーロ
ナレーション：アリシア・ヴィキャンデル
音楽：マイケル・ナイマン
出演：イザベラ・ロッセリーニ、イングリッド・ロッセリーニ、ロベルト・ロッセリーニ、
ピア・リンドストローム、フィオレラ・マリアーニ、リブ・ウルマン、
シガニー・ウィーバー、ジャニー・ベシンガー
原題：『Ingrid Bergman in Her Own Words』
配給：東北新社・Presented by スターチャンネル

2015年/スウェーデン/114分/カラー、モノクロ/英語、イタリア語、フランス語、スウェーデン語

東北新社会社概要

代表者：植村徹
設立：1961年4月1日
資本金：24億8,700万円
事業内容：総合映像プロダクション
<http://www.tfc.co.jp/>

© Mantaray Film AB. All rights reserved.

8月27日(土) Bunkamura ル・シネマほか全国ロードショー